



KONPASUの内覧会での河野さん

清流

河野節子を育てる会

千葉県香取市小見川1025
電話 0478(83)1928
発行責任者 和田 澄子

ホームページ

http://www.glin.jp/con/setsubo_koma/


例年より早く開花した桜も満開を過ぎ、WBCで世界一となった侍ジャパンには、日本中が沸き上がり、勇気をもらいました。皆様いかがお過ごしですか？

昨年暮れの市議会選挙の折には、皆様の絶大な御支援を戴き、河野節子さんを良い成績で当選させる事ができました。本当にありがとうございます。河野議員におかれましては、以前にも増して忙しい日々を送り、議会では副議長として大役を果たしておられます。

コロナも落ち着き、マスク着用も個人の判断にまかせるという事です。市内の行事でもお祭りもは去年も進行されましたが、今年は花火大会も是非開催して欲しいと思います。夜空に打ち上がる花火を見て胸をスカッとさせたい気分です。花粉症の方々には辛い季節ですが卒業、入学等希望にあふれる季節でもあります。新しい門出に幸あれと願わずにはいられません。寒暖の差がまだあります。皆様お体にはお気をつけ下さいませ。清流第93号をお届け致します。

令和5年3月議会報告

2月20日から3月17日までの25日会期で開かれた3月定例議会には、初日に先議として可決された令和4年度補正予算のほか、各種条例制定や条例の一部改正する条例制定案、そして令和5年度の当初予算案など合計39議案が提案され、すべて可決されました。

一般会計補正予算の主なものは、

- *ふるさと香取応援寄付金事業 1億5517万3千円
- (内、1億円を基金積み立て)
- *幼保一元化施設整備事業 2億6597万1千円
- (グレイス認定こども園整備の規模縮小に伴う減額)
- *生活保護費 9948万1千円
- *国営農産振興対策事業 2億506万6千円
- (実施状況を踏まえての減額)
- *飼料高騰緊急支援金 1765万円 (市内畜産業者に対する支援金、対象62件)

- *物価高騰対策中小企業者支援金 2165万円
- (2月17日で完了、2302件全件支給)
- *河川維持事業 2009万7千円 (本矢作の旧東総有料道路から栗山川までの護岸整備)
- *公園維持管理費 1729万円 (岩ヶ崎台フェンス改修、城山公園遊具更新)
- *山田公民館修繕費 625万2千円

3月議会は新年度の予算審査が行われます。伊藤市政にとつては初めての当初予算編成となったわけですが、予算委員会での市長の答弁によれば、「予算編成にあたり留意した点は、人口減少対策が最大課題であり、厳しい財政の中で歳出全体を見直し、優先順位を決めた」とのこと。

前年度までは大型の建設事業に多額の予算が計上されていましたが、旧清見屋跡地に建設された複合施設「KONPASU」

令和5年度当初予算—伊藤市政にとって初の当初予算編成の特徴

一般会計 350億4千万円 (前年比2億1千万円減)
特別会計 195億210万円
公営企業会計 93億8097万8千円 (水道事業で13億7829万8千円増額)
総額 639億2307万8千円

総務部

*防災行政無線更新事業 11億467万3千円 (配信局、送信局、各拡声子局の更新デジタル化)

経営企画部

秘書広報課の中に『シティプロモーション室』を新たに設置し、各課の横の連携を密にし、市民に必要な情報を取捨選択して一体感のある情報発信や、地域おこし協力隊とも連携し、プロモーションの在り方を検討して市外に香取市らしさを発信していくという目的で、

- *シティプロモーション事業 588万3千円 (新)
- *広報広聴事業 4346万7千円 (HPの全面リニューアル、AIチャットの導入等)
- *ふるさと香取応援寄付金事業 6億9937万7千円 (前年比2億3378万4千円増)
- *移住・定住促進事業 2006万8千円 (地域おこし協力隊1名増員、移住者奨励金等)
- *公共交通施策推進事業 659万9千円 (地域公共交通計画策定経費)

教育部

- *給食費の無償化 (小6、中3生、第3子の通年無償化) 歳入で7700万円減
- *中学生社会体験学習事業 73万9千円 (中2の体験学習復活)
- *公民館改修事業 3934万4千円 (山田公民館改修)
- *展示・教育普及事業 882万2千円 (伊能忠敬記念館25周年記念特別展)
- *文化会館設備改修事業 3250万円 (音響設備のデジタル化)

(裏面へ続く)

が完成し、橋ふれあい公園整備事業もほぼ完了となつて当該事業予算は減額。

しかし、防災行政無線の更新や水道施設統廃合事業等、市民生活の安全安心にかかる事業が増加したため、一般会計予算の総額は350億4千万円で、前年度比2億1千万円(0.6%)の減となっています。(主な予算については表参照)

心構えと決意

前年度までの大型建設事業予算がなくなり(維持管理費は長年継続)学校関係や水道などの市民の安全・安心に関わるハード事業以外は殆んどソフト事業重視の予算編成となった。特に、移住・定住策に力を入れ、縦割行政の弊害を是正すべく、新たにシティプ

ロモーション室を創って香取市の魅力を市内外に発信していく試みに期待したい。

又、伊藤市長の公約であった人間ドック助成金の引き上げや子育て支援策、基幹産業である農業への支援、学校給食費についても小6・中3・第3子の給食費が通年で無償化され、段階的ではあるが、実現に向かっている。

12月選挙後の香取市議会

12月18日深夜、香取市議会議員22名の当選が決まり、翌19日午後、市役所において当選者に当選証書が授与されました。

23日に新メンバーで初の全員協議会が開かれ、以後の議日程が示されました。

同時に、香取市議会は会派制を取っているため、水面下で会派づくりの動きが始まり、1月10日の次回全員協議会までに事務局に提出することになりました。

そこで、次のような会派が結成されました。(敬称略)

政友クラブ
坂部勝義、河野節子、鈴木聖二、久保木宗一、前田誠之、香取の未来、加藤裕太、成毛信吉、井上徹、藤本裕士、市民クラブ、田山一夫、奥村雅昭、鳴矢会、根本太左衛門、伊能敏雄

公明党
田代一男、辻達弘、共産党、根本義郎、佐藤好文

1月24日には臨時議会が開かれ、議長、副議長、そして各委員会のメンバー構成や、委員長、副委員長が選任されました。

議長、副議長については選挙となり、暫時休憩中に立候補

福祉健康部

令和3年4月の法改正により、高齢者、障害者、子供支援策を横断的に支援整備する重層的支援整備事業として、包括支援センターや地域活動支援センター、地域子育て支援センター等に、相談業務や支援業務を委託するための予算計上

- *子育て応援事業 3015万5千円(R5.4月以降すべての妊産婦に妊娠時5万円、出産時5万円支給)
- *子育て創生事業 900万円(新婚世帯への住居費の一部補助)
- *こども医療費助成事業 1億6865万8千円(R5.8月以降、通院6回目、入院11日以降無償。高校生の医療費については、受給券発行により窓口での支払いは1回300円のみで済みます)

- *予防接種事業 1億6018万円(新たに妊婦、子供のインフルエンザ予防接種に1500円/1回助成)
- *社会福祉センター(さくら館)改修事業 500万円(雨漏りのため抜本的改修の設計費)
- *介護人材確保対策事業 150万円(介護事務所が負担する研修費用補助)
- *幼保一元化施設整備事業 2億8664万6千円(R5.10月開園予定のグレイスこども園施設整備費)
- *産科クリニックについては、詳細な設計業務完了が4月以降になるため当初予算には計上なし

建設・水道部

- *上水道事業 14億719万2千円(高料金対策等に係る水道事業会計補助金、及び水道会計への出資金)なおR5年度の水道事業は、小見川浄水場、山田配水場などの施設及び田部、長岡、大角地区の送、配水管工事
- *公園整備事業 8558万4千円(くろべ公園内のテニスコート4面の人工芝張替え等)

生活経済部(商工・観光・農業・環境)

- *市民協働まちづくり活動事業 4336万7千円(組織改編により市民協働課が生活経済部に入り、住民自治協議会活動支援)
- *生活環境整備事業 1185万8千円(脱炭素化促進事業として太陽光発電や電動車への補助で279万円増額)
- *米政策改革事業 2億9220万円(飼料米10a当たり7千円から9千円に助成金を2千円アップ)
- *輝け!千葉の園芸補助金 4782万3千円(個人の認定農業者が規模拡大のため機械を購入する場合、県の補助金25%に市独自の乗せ5%を補助)
- *観光振興対策事業 6936万円(佐原の大祭や小見川賑わい事業など観光イベントを支援。特にR5は県の150周年記念イベントとして、8/1小見川の花火大会に合わせフェスタを拡大して開催予定)
- *健康づくり事業 国保及び後期高齢者保険会計で短期人間ドッグ補助金を3万円に引き上げ

*環境面では、1月より厳しくなった残土(再生土を含む)条例が施工され、県に代わって市が責任をもって事業を遂行しているが、新条例が厳しくなったので事前協議まで行く前に申請なしとのこと。

者の所信表明があり、投票が行われました。(欠席議員1名)		議長選挙の結果	
平野和伯議員	13票	奥村雅昭議員	8票
河野節子議員	14票	加藤裕太議員	7票
各常任委員会については、以下の通りです。			
総務企画常任委員会		委員	
委員長	久保木清司議員	副委員長	加藤裕太議員
委員	前田誠之議員	委員	藤本裕士議員
委員	辻達弘議員	委員	根本義郎議員
福祉教育常任委員会		委員	
委員長	鈴木聖二議員	副委員長	井上徹議員
委員	平野和伯議員	委員	田代一男議員
委員	田山一夫議員	委員	坂部勝義議員
生活経済建設常任委員会		委員	
委員長	久保木宗一議員	副委員長	木村博議員
委員	成毛信吉議員	委員	内山勝己議員
委員	佐藤好文議員	委員	高木寛議員
委員	伊能敏雄議員	委員	根本義郎議員
議会運営委員会		委員長	
委員長	坂部勝義議員	副委員長	内山勝己議員
委員	加藤裕太議員	委員	根本義郎議員
委員	奥村雅昭議員	委員	田代一男議員

議会の活性化に向けて

久保木宗一議員
根本太左衛門議員
監査 鈴木聖二議員

議会改革の進んでいるところでは、通年議会などを取り入れて、いつでも議会が開かれるようになってきている自治体もあります。香取市議会では、4回の定例議会の会期中に、委員会においても、市の理事者側から出された議案や陳情諸願の審査のみ行っているのが常で、閉会中の所管事務調査については視察研修が主でした。

そこで、つくばみらい市の先進事例を参考に、総務企画常任委員会でも所管事務の中から、香取市にとって課題となるテーマを取り上げ、閉会中も一年間そのテーマについて調査研究し、報告書を市に提出してはどうかと、提案したところ、委員会の全員の賛成を得ることができました。

二元代表の一翼を担う議会は、委員会といえども、皆さんで調査研究し、議会としても市民の皆さんと直接意見交換したり、議員同士の意見交換や議論を尽くして、香取市がより良い方向に向かっていけるよう議会としての提言ができるようになるには理想ではないかと思うのです。



〇き 総務企画常任委員会
事務局は、
年会費 101,000円
会費納入先
郵便振込口座番号
00170-5-354961